

学 科	鍼灸マッサージ科	学 年	2年生	期 別	通年(隔週)	科目の実務経歴	有
授業科目名	人体の構造と機能Ⅲ			担当教員	城田健吾		
授業の方法	講義、演習			単位数	1単位	時間数	30時間
学修内容	各症候に対する鍼灸施術にあたって、必要な基礎的知識と技術を習得する。						
授業の到達目標	I.プロフェッショナリズム 1. 他者を思いやり尊重する態度 2. 自己の役割を誠実に果たす姿勢 3. 自己点検・自己評価および自己研鑽に努める態度 II.医学的知識 1. リスク管理 III.基本的臨床能力 1. はき施術を安全かつ適切に施す能力 IVコミュニケーション 1.身だしなみ・礼儀やマナー 2.聴く・観る・書く・伝える 3.患者に対するホスピタリティ・共感的態度 4.他者と良好な関係を構築できる能力						
授業計画	前 期			後 期			
	回	テーマ		回	テーマ		
	1	概要説明、体幹の脈管（局所解剖も含む）		1			
	2	下肢の脈管		2			
	3	下肢の神経		3			
	4	下肢の局所解剖		4			
	5	中間試験（範囲：2～4回，解説）		5			
	6	上肢の脈管		6			
	7	上肢の神経		7			
	8	上肢の局所解剖		8			
	9	中間試験（範囲：6～8回，解説）		9			
	10	頭頸部の脈管		10			
	11	頭頸部の神経		11			
	12	頭頸部の局所解剖		12			
	13	中間試験（範囲：1，10～12回，解説）		13			
	14	総復習		14			
15	試験概要の説明		15				
評価基準	評価：90-100点(A評価)、80-89点(B評価)、70-79点(C評価)、60-69点(D評価)、59点以下(F・不可)						
評価方法	中間試験、期末試験により総合的に評価します。			実務経験	教員歴8年		
履修上の注意	第2章「運動器系」、第3章「神経系」、第5章「循環系」を復習を要します。			授業時間外の学習	適宜、予習・復習を指示します。		
使用教材	教科書：解剖学、解剖生理 資料：配布プリント			連絡先	質問や相談があるときは事務課を通して直接訪ねてください。		